

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I オリンピック及びオリンピック、パラリンピックの精神や競争に関する学び
- II マナーとかもてない心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルージョン社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味、関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 井手町立泉ヶ丘中学校 】

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	泉ヶ丘中学校全校生徒 172名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科名（英語、保健体育、総合的な学習） ② 行事名（国際交流・海外派遣事業） ③ その他（ ） <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名（井手町文化祭） ② その他（国際交流海外派遣事業 小学校報告会）
4 目標 (ねらい)	泉ヶ丘中学校国際交流・海外派遣事業を通して、スポーツ・文化についての理解を深める。
5 取組内容	<p>(1) 姉妹校ペンフレンドとの手紙交換</p>  <p>(2) 代表生徒姉妹校訪問</p>   <p>武道の紹介</p>

(3) クリケット



(4) 小学校報告会・町文化祭報告展示



6 主な成果

国際交流・海外派遣事業として、隔年で本校代表生徒派遣、姉妹校生徒受け入れを行い、学校間の交流を実施している。

派遣年度となる今年度は、代表生徒 10 名がオーストラリアの姉妹校を訪問し交流を深めた。帰国後には校内での報告会や体育授業でのクリケット、町内小学校に出向いての報告会、町文化祭での報告展示など派遣の成果を広める活動を行った。

なお、全校生徒一人ずつに姉妹校のペンフレンドがあり、年に数回の手紙の交換などで交流を深め、次年度の姉妹校生徒受け入れを待ちにするなど、海外のスポーツや文化に対する関心が一層高まってきた。

6 実践において工夫した点
(事業の特色)

派遣生徒だけの取組とならないよう、派遣生徒には成果の普及について意識させるよう努めた。

8 主な課題等

特になし

9 来年度以降の実施予定

次年度は姉妹校生徒受け入れ年度に当たるため、受け入れ期間を中心に様々な取組を進めていく。